

■ STS members ご入会方法

下部の申込はがきに必要な事項をご記入の上、点検部で切り取り、郵送またはFAXしてください。その後、下記振込先まで年会費をお振り込みください。ご入金を確認後、会員証などをお届けします。

※当会グッズショップからもご入会いただけます。

郵便振替 00940-3-1095

特定非営利活動法人日本ウミガメ協議会

年会費 個人3,000円、団体10,000円、特別100,000円
会員特典 オリジナル会員証、機関誌



郵便はがき

切手をお貼り
ください

5 7 3 0 1 6 3

枚方市長尾元町5-17-18-302
NPO法人 日本ウミガメ協議会
STS members 係

Sea Turtle Association of Japan



ウミガメ類の保全を目指して

日本ウミガメ協議会は1990年に日本発祥でウミガメの調査・研究に携わる人によって設立されました。積み重ねられてきたウミガメの調査・研究結果を基に、効果的なウミガメの保全を考えていきます。そして、ウミガメを取り巻く生態系全体を保全できる方法を模索しています。

特定非営利活動法人
日本ウミガメ協議会

日本ウミガメ協議会とは

当会は1990年に日本各地でウミガメの調査に関わる人によって設立されました。目的は各地で調査を行う人たちのネットワークを作り、情報交換を円滑に行うための媒体になることでした。これまで調査をされてきた多くの方々との協働によって、ようやく日本のウミガメの生態や彼らが置かれている現状が明らかになってきました。例えば、日本におけるウミガメの産卵場所や産卵回数、砂浜に漂着する種や個体数、アカウミガメにおいて産卵のための上陸回数が1950年以降減り続けてきたこと、さらには多くのウミガメが漁業者の網にかかり命を落とすなど、今以上に明らかになっていない謎を解き明かすためのデータを蓄積していくとともに、このようにして積み重ねられてきた貴重なデータを基に、効果的なウミガメの保全を考えていきたいと思っています。また、ウミガメだけでなく、それらの生息域である海、砂浜といった自然環境やそこに生息している動植物、さらにはウミガメと接する人々の暮らしや文化まで、ウミガメを取り巻く生態系全体と一緒に保全できるような方法を模索しています。

ウミガメたちはいま

日本には世界に生息する8種類のウミガメのうち、アカウミガメ、アオウミガメ、タイマイ、ヒメウミガメ、オサガメ、クロウミガメの6種が生息しています。中でも北太平洋のアカウミガメにとって、日本は唯一の産卵場となっています。日本の砂浜が彼らにとってどれほど大切かは言うまでもありません。しかし、近年さまざまな要因によって砂浜が消失し、産卵に適した場所が減ってきています。ウミガメたちが安心して暮らせるよう、ウミガメそのものの保護と、彼らを取り巻く生態系の保全が大切なのです。



産卵を終えたアカウミガメ(和歌山県みなまべ町)

関連施設

大阪事務局

〒573-0163 大阪府枚方市長尾元町5-17-18-302
TEL:072-964-0335 / FAX:072-864-0535
E-mail: info@umigame.org <http://www.umigame.org/>

黒島研究所

〒907-1311
沖縄県八重山郡竹富島町黒島136
TEL:0980-85-4341(FAX兼)
<http://www.kuroshima.org/>



ウミガメの研究を初め、地元黒島の民俗学の研究も行っています。研究の成果を伝えるための展示室があり(サンゴの標本や民具など)、ウミガメをはじめとする黒島の動物たちも顕微鏡展示しています。

STSmembers入会のご案内

STSmembers は <Sea Turtle Support>の略で、ウミガメと共に生きていける自然環境について考え、研究・保全活動に協力する人々の集まりです。私たちは毎年500頭前後のウミガメを、漁師さんや現地のボランティアの人々と協力して調査しています。その活動を支援していただけたら、STSmembersを募集しています。

活動内容の詳細については、当会ホームページをどうぞご覧ください。(http://www.umigame.org/)

STSmembers



入会申込書

ふりがな

お名前

会員種別 個人 団体 特別

ご住所 〒

TEL

E-mail

ウミガメ速報が

必要(ウミガメ速報はE-mailで配信します)

不要

あなたとウミガメの関わりや、ご意見等ございましたらどうぞ自由にお書きください